土地区画整理法第76条第1項の規定による許可申請書類記載要領

（問合せ先）

名古屋市住宅都市局市街地整備課総括担当

電話番号（052）972－2765

記　載　例

第２号様式も同一の記入をお願いします。
※　第１号様式の押印は不要になりました。

申請者が複数の場合は、住所及び氏名を連記してください。ただし、住所が同一の場合は、同住所と記入してもかまいません。
法人の場合は、所在地、法人名及び代表者氏名を記入してください。

名古屋市
市街地整備課に
提出する年月日

第1号様式

土地区画整理法第76条第1項の規定による許可申請書

令和　２年１２月　１日

（あて先）名古屋市長

申請者　住所　名古屋市〇〇区大字〇〇字〇〇１００番地の１
氏名　丸八　太郎　（同住所）丸八　花子　電話　052-111-〇〇〇〇番

工区は現在は
空欄のまま

名古屋市　〇〇〇　土地区画整理事業の施行地区内において次…けたいので、関係図書を添えて申請します。

仮換地指定前
は記入しない

敷地の地名地番	〇〇　区　大字〇〇　町　字〇〇　８０　番　５			
仮換地（又は保留地予定地）の工区ブロック番	工区　２３　ブロック　４　番			
仮換地（又は保留地予定地）の面積	５５０．７５平方メートル	使用敷地面積	５５０．７５平方メートル	
工事種別	建築物 の 新築 改築 工作物 増築 ・土地の形質の変更・	移動の容易でない物件 の 設置 たい積		
許可を受けようとするものの概要	構造	建築面積又は数量	建築戸数	用途
	木造２階建て RC擁壁、CB２段積 盛土・切土	１６０．００㎡ 別添図のとおり 別添図のとおり	１	専用住宅 外構・土留 宅地造成
工事着手予定年月日	令和　２年１２月　８日	工事完了予定年月日	令和　３年　５月３１日	
設計者住所氏名	名古屋市△△区△△３丁目３番地　□□建築設計事務所 織田　次郎　電話　052-222-△△△△番			

※

許可条件

受付欄

氏名まで記入

申請年月日から７日以上（４開庁日以上）後の日にちを記入

建築面積は必ず記入

建築面積以外は配置図に記載の上「別添図のとおり」としてもよい

建築戸数は
新築の場合
のみ記入

（注）　１　関係図書
　　(1)　附近見取図、仮換地ブロック図、配置図及びその他必要な図面
　　(2)　土地区画整理事業施行者の意見書
　　２　※印以下の箇所は、記入しないでください。
備考　用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

許可申請書

各欄共通

◎　数字は、算用数字を用いてください。
◎　単位は、メートル法を用いてください。
◎　記載事項を訂正する場合は、間違った箇所に二重線を引いて押印し、正しい内容を記入してください。（修正液等は使用しないでください。）
◎　ボールペン等で記入してください。（消せるボールペンは使用しないでください。）

申請年月日欄

◎　市街地整備課の窓口に提出する年月日を記入してください。

申請者欄

◎　個人の場合は、住所および氏名を記入してください。
◎　法人の場合は、所在地、法人名および代表者氏名を記入してください。
◎　申請者が複数の場合は、住所および氏名を連記してください。
　なお、表紙に書ききれない場合は、裏面または別紙に記入してください。
　ただし、住所が同一の場合は、同住所と記入してもかまいません。

土地区画整理事業名欄

◎　該当する土地区画整理事業の名称を記入してください。

敷地の地名地番欄

◎　該当する底地の地名地番（仮換地指定前に申請する場合は、土地登記簿の地名地番）を記入し、表紙に書ききれない場合は、裏面または別紙に記入してください。

仮換地（又は保留地予定地）の工区ブロック番欄

◎　施行者が指定した仮換地（または保留地予定地）の工区、ブロック番号、仮換地（または保留地予定地）番号を記入してください。
　ただし、申請地が仮換地指定前の場合は記入しないでください。
◎　**仮換地の一部を使用する場合は、「■■の一部」としてください。**

仮換地（又は保留地予定地）の面積欄

◎　施行者が指定した仮換地（または保留地予定地）の面積を記入してください。
　ただし、申請地が仮換地指定前の場合は記入しないでください。

使用敷地面積欄

◎　施行者が指定した仮換地（または保留地予定地）の全部を使用する場合は、仮換地（または保留地予定地）の面積を記入してください。
　また、一部を使用する場合は、使用する敷地の水平投影面積を記入してください。

工事種別欄

◎　該当する箇所を〇で囲んでください。

許可を受けようとするものの概要

構造欄

◎　建築物の場合は、木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造等具体的に記入してください。

◎　工作物の場合は、ブロック積、Ｌ型擁壁、逆Ｌ型擁壁、鉄筋コンクリート擁壁等具体的に記入してください。

◎　土地の形質の変更の場合は、切土、盛土等具体的に記入してください。

◎　移動の容易でない物件の場合は、該当する物件の名称を具体的に記入してください。

建築面積又は数量欄

◎　建築物の場合は、建築物の外壁または柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積を記入してください。

◎　工作物の場合は、**工作物の延長等を記入**してください。
ただし、添付されている配置図に工作物の延長等が記入されている場合は、「別添図のとおり」と記入してもかまいません。

◎　土地の形質の変更の場合は、**切土、盛土等を行う面積を記入**してください。
ただし、添付されている配置図および断面図に切土、盛土等を行う範囲および面積が表示されている場合は、「別添図のとおり」と記入してもかまいません。

◎　移動の容易でない物件の場合は、該当する物件の重量を記入してください。

建築戸数欄

◎　新築の場合のみ、戸数を記入してください。

用途欄

◎　建築物の場合は、専用住宅、店舗併用住宅、共同住宅、事務所、工場、倉庫等具体的に記入してください。

◎　工作物の場合は、擁壁、外構工事、土留等具体的に記入してください。

◎　土地の形質の変更の場合は、整地、宅地造成等具体的に記入してください。

◎　移動の容易でない物件の場合は、該当する物件を設置またはたい積するものを具体的に記入してください。

工事着手予定年月日欄

◎　工事着手の予定年月日を記入してください。

工事完了予定年月日欄

◎　工事の完了予定年月日を記入してください。

設計者住所氏名欄

◎　設計者の住所、氏名および電話番号を記入してください。

関係図書

附近見取図

◎　方位を正確に記入してください。

◎　申請地を**赤または朱で着色**して（または囲んで）ください。

仮換地ブロック図

◎　方位を正確に記入してください。

◎　縮尺を記入してください。

◎　申請地を**赤または朱で着色**して（または囲んで）ください。

◎　仮換地（または保留地予定地）のブロック番号、仮換地（または保留地予定地）番号を記入してください。

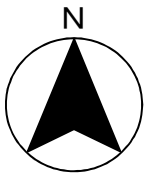
◎　仮換地（または保留地予定地）の面積を記入してください。一部使用の場合、使用する面積と使用しない面積をそれぞれ括弧書きで記入してください。　例（75.80 ㎡）

◎　仮換地（または保留地予定地）の距離を記入してください。一部使用の場合、一部使用に係る距離を括弧書きで記入してください。　例（75.80）

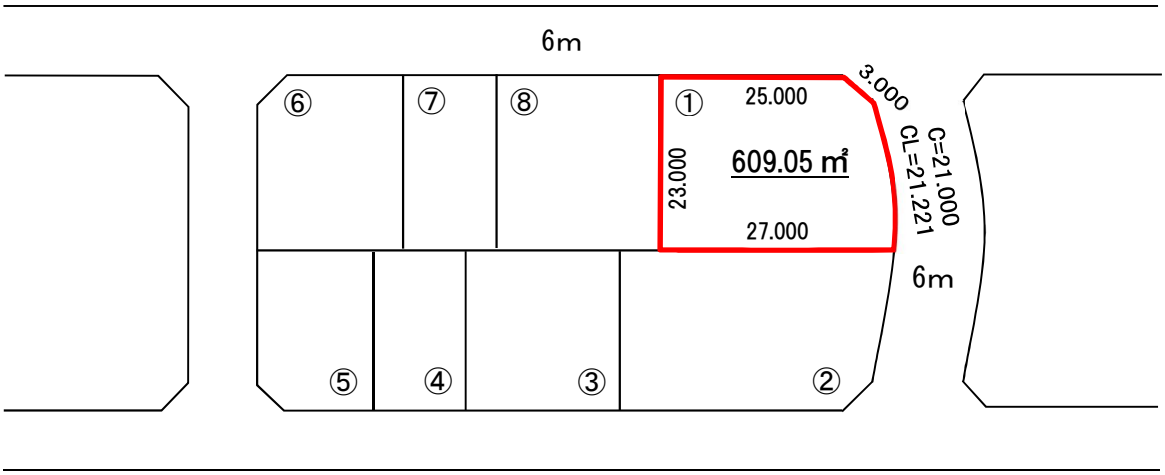
◎　**曲線の場合は、直線距離（Ｃ）、曲線の長さ（ＣＬ）を併記**してください。

◎　仮換地（または保留地予定地）に面している道路幅員を記入してください。

仮換地ブロック図例



〇〇ブロック

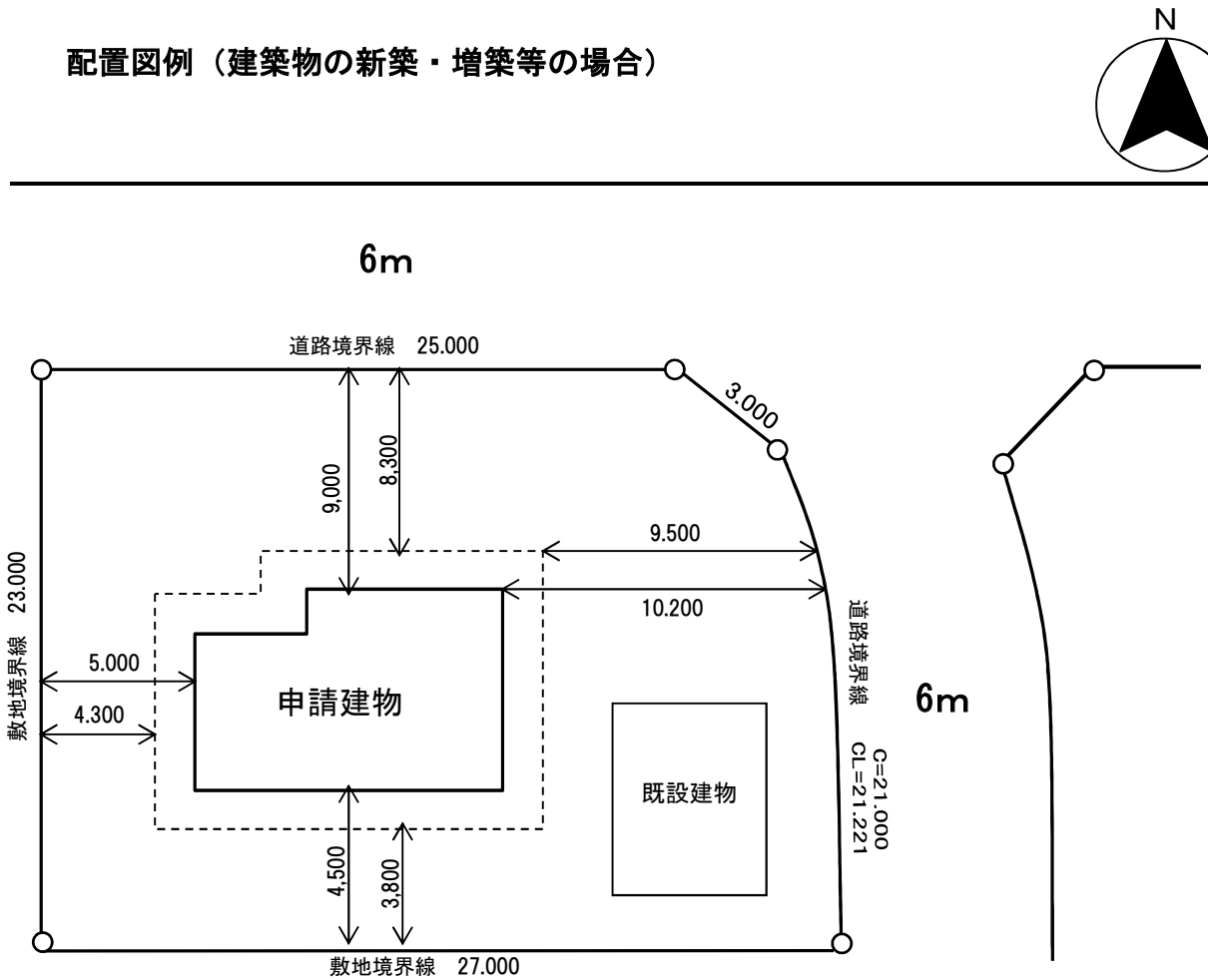


（縮尺　１／〇〇〇）

配置図（建築物の新築・増築等の場合）

◎　方位を正確に記入してください。
◎　縮尺を記入してください。
◎　使用敷地の距離については、それぞれの長さを記入してください。（複数の仮換地を使用する場合は合算せず、それぞれの長さを記入してください。）
◎　**曲線の場合は、直線距離（Ｃ）、曲線の長さ（ＣＬ）を併記**してください。
◎　敷地に面している道路幅員を記入してください。
◎　申請建物の位置を図示してください。
◎　既設建物がある場合は、その位置を図示し、既設であることを表示してください。
◎　**ひさしの線を記入**してください。
◎　申請建物（外壁）から敷地境界線又は道路境界線までの距離をそれぞれ記入してください。
◎　**ひさしの線から敷地境界線または道路境界線までの距離をそれぞれ記入**してください。
◎　敷地境界線または道路境界線と申請建物の配置が並行でない場合は、**一番短い境界線までの距離を記入**してください。

配置図例（建築物の新築・増築等の場合）

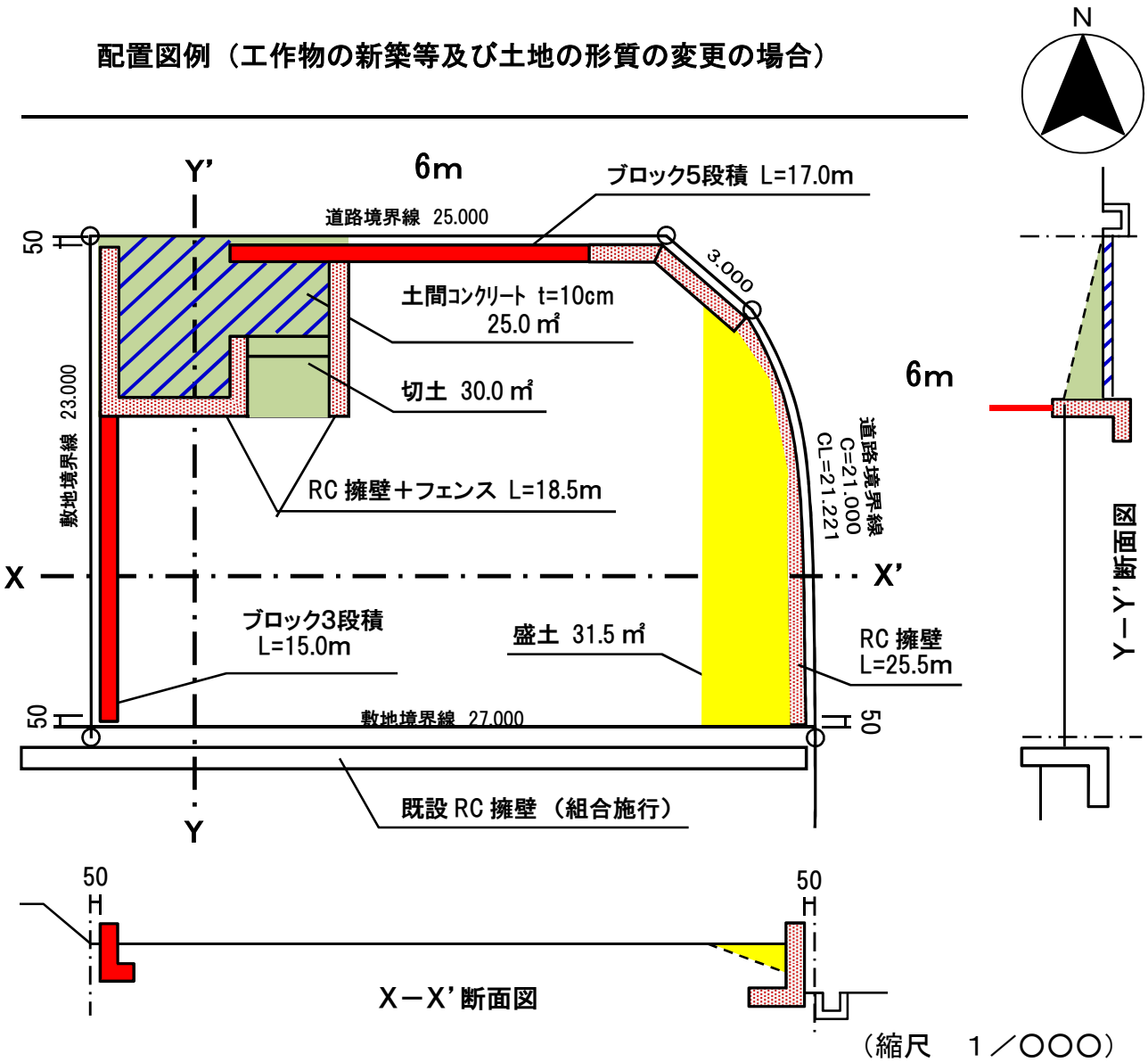


-------ひさしの線　　（縮尺　１／〇〇〇）

配置図（工作物の新築等および土地の形質の変更の場合）

◎　方位を正確に記入してください。
◎　縮尺を記入してください。
◎　使用敷地の距離については、それぞれの長さを記入してください。（複数の仮換地を使用する場合は合算せず、それぞれの長さを記入してください。）
◎　**曲線の場合は、直線距離（Ｃ）、曲線の長さ（ＣＬ）を併記**してください。
◎　敷地に面している道路幅員を記入してください。
◎　既設工作物がある場合は、その位置を図示し、既設であることを表示してください。
◎　申請工作物の位置を図示し、**名称、延長等を記入**してください。
◎　申請工作物には、**赤または朱で色**をつけてください。
◎　**２面以上の縦横断面図を記入**してください。
◎　敷地境界線沿いに工作物を作る場合には、**あき寸法を記入**してください。
◎　道路境界線沿いに工作物を作るとき、あきがある場合には**あき寸法を記入**してください。
◎　切土・盛土等の土地の形質の変更を行う場合、配置図および断面図にその**範囲を表示（ハッチまたは着色）し、面積を記入**してください。
◎　**断面図は、**申請土地と隣接地の**高さの関係**が分かる様に記入してください。
◎　工作物に基礎がある場合は、基礎も記入してください。

配置図例（工作物の新築等及び土地の形質の変更の場合）

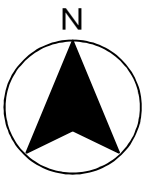


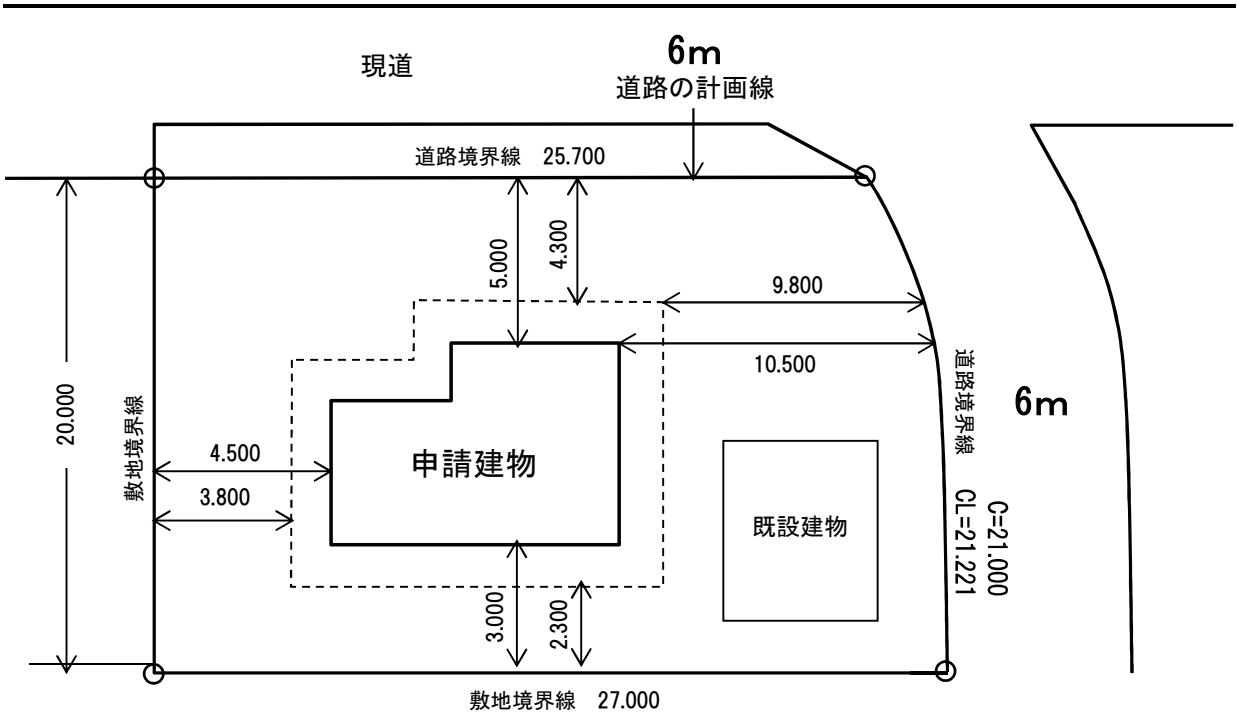
（縮尺　１／〇〇〇）

配置図　仮換地が未指定の場合（計画道路が築造前の場合）

◎　方位を正確に記入してください。
◎　縮尺を記入してください。
◎　使用敷地の距離については、それぞれの長さを記入してください。
◎　**曲線の場合は、直線距離（Ｃ）、曲線の長さ（ＣＬ）を併記**してください。
◎　敷地に面している道路幅員を記入してください。
◎　事業計画上の道路の計画線を記入してください。
◎　申請建物の位置を図示してください。
◎　既設建物がある場合は、その位置を図示し、既設であることを表示してください。
◎　**ひさしの線を記入**してください。
◎　申請建物から事業計画上の道路の計画線又は敷地境界線までの距離をそれぞれ記入してください。
◎　**ひさしの線から事業計画上の道路の計画線又は敷地境界線までの距離をそれぞれ記入**してください。
◎　敷地境界線または道路境界線と申請建物の配置が並行でない場合は、**一番短い境界線までの距離を記入**してください。

配置図例　仮換地が未指定の場合（計画道路が築造前の場合）





-------**ひさしの線**　　（縮尺　１／〇〇〇）